



いじゅの木だより vol. 59

発行元：社会福祉法人 伊集の木会 就労支援いじゅの木
住所：那覇市字古島12番地1 電話：098-864-0033
編集担当：猿渡 梓司

【12月の予定】

～B型・就労移行～

- 6日(金)賞与支給日
- 7日(土)忘年会
- 10日(火)工賃支給日

～児童デイサービス～

- 6日(金)リズム遊び
- 10日(火)音楽療法
- 23日(月)音楽療法
- 25日(水)クリスマス会
- 26日(木)いじゅの花との交流会

忘年会 余興の練習風景

来月12月7日はいじゅの木の忘年会。それに伴っていじゅの木では余興の練習が始まりました。お昼休みは利用者の方々が自主的に集まりダンスや打ち合わせを行う姿が見られます。利用者の方々の楽しそうな笑い声が施設に響き、いつもよりにぎやかな印象です。職員もまた余興に向けて張り切っていますので、どうぞ本番をお楽しみに。当日は児童デイサービスの発表もあり、こちらもわきあいあいと練習に取り組んでいます。



インフルエンザ予防接種

11月6日、いじゅの木にてインフルエンザの予防接種を行いました。就労移行班やB型の方々の他に職員も同様に予防接種を受け、施設全体で今年の蔓延防止に取り組んでいます。今年のインフルエンザの流行は9月にピークを迎え10月に警報が解除されたばかりです。しかし、また流行の兆しもあるようですので対策のほどよろしくをお願いします。沖縄県のホームページには手洗い・うがいの他に「咳エチケット」の実践の大切さについて謳われています。「咳エチケット」とはマスクの着用を基本に、マスクができない場合はティッシュで咳やくしゃみをおさえ、ティッシュもない場合は二の腕を使っておさえるというように、咳やくしゃみによるウイルスの飛散を最小限にとどめるためのエチケットです。インフルエンザ予防に対するひとりひとりの心がけが蔓延防止につながるということが分かります。



新入職員紹介



山川美鈴
事務担当

11月から生産担当の事務をしています山川美鈴です。まだ分からないことばかりですが、よろしくお願い致します。

10月度皆勤のみなさん

皆勤手当を貰った方を発表します

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 伊禮保光さん | 比嘉正明さん | 具志晃一さん |
| 山岸浩之さん | 屋宜宣也さん | 平良隆行さん |
| 吉田伸一さん | 比嘉直喜さん | 東江久志さん |
| 外間正克さん | 赤嶺明彦さん | 新垣和也さん |
| 高良直嗣さん | 宮城 力さん | 城間和美さん |
| 赤嶺悦子さん | 玉城優貴さん | 合計17名 |

今年もグループホーム伊集の木荘は「冬の東京・大阪旅行」に行ってきました。グループホームの利用者を対象に希望者を募り、東京・大阪の2班に分かれてそれぞれ希望する旅行内容を計画することができました。ここでは東京班と大阪班の様子をそれぞれ写真で紹介します。

東京班（旅行日：10月18日～10月20日）

東京班は東京ディズニーシーを楽しんだほか、はとバスに乗り「お台場までの遊覧コース」に参加して東京を満喫しました。具体的には皇居周辺や浅草の仲見世通りを散策したあと、屋形船での隅田川下りを楽しみました。屋形船では普段味わうことのできない空間で食事を楽しみ、レインボーブリッジやフジテレビという名所をめぐりました。水面すれすれを移動する屋形船からの都会の景色は迫力があり利用者の方々にも大変好評でした。羽田空港ではフリータイムを設けました。お土産を買いながら旅の思い出をつくる利用者の方々の姿が印象的でした。日程全体を通して利用者の方々から満足した旅になったという声を聞き、来年も希望に合わせた企画をしたいと思います。利用者の方々の新たな経験や、余暇活動に力を入れることもグループホームの役割だと改めて感じました。（引率職員：城間智和）



東京ディズニーシーの写真1



東京ディズニーシーの写真2



東京ディズニーシーの写真3



黄色い車体が目印の「はとバス」



皇居周辺の散策



皇居周辺の散策 お堀を背景にして



浅草 浅草寺を背景にして



東京タワー 定番の撮影スポット



東京を一望する



屋形船での食事



船からの夜景を楽しむ



船上からのレインボーブリッジ

大阪班（旅行日：10月23日～10月26日）

大阪班の初日、道頓堀橋へ向かい観光を楽しみました。初日から本場のたこ焼きを食べて、夕食は焼肉屋に行ったことで「食い倒れの街大阪」を満喫した気分になりました。2日目は大阪市内にある水族館「海遊館」で海の生き物を見ました。ジンベエザメやペンギン等の動物を見て利用者の方々の楽しそうな表情が印象に残りました。その後は今回の旅行の目玉であるUSJ（ユニバーサルスタジオジャパン）に行きました。一晟さんは乗り物系のアトラクションが楽しみだと言っていたのですが、いざ目の前になると恐怖を感じたようでした。結局、一晟さん、実博さん、嘉手刈はメリーゴーランドに乗り、一晟さんのエピソードとともに思い出に残るアトラクションとなりました。その一方で順子さんは絶叫マシンに大満足だったようです。夕食はUSJ内にあるレストランに入りミニオズのキャラクターをモチーフにしたハンバーガーを食べました。見た目も楽しい夕食に一同贅沢なひと時を過ごしました。このように大阪を豪快に楽しんだ大阪班でしたが、じつはグループホームでの旅行が初めての方々ばかりでした。そのため旅行に行く前はウキウキ楽しみにしている反面、不安な様子を見せる利用者の方もいました。それでも旅行を終えたあとの感想では「また皆で旅行に行きたいな」という声が寄せられました。行ってよかったと思えるような旅になったことが利用者の方々にとって一番のお土産になったのではないのでしょうか。（引率職員：嘉手刈亮）



道頓堀での写真



初日、夕食は焼肉



海遊館の写真



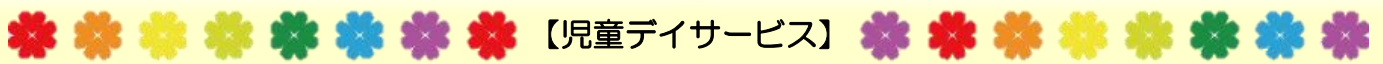
USJ 雨のなかレインコートで仮装を楽しむ



二日目 USJ での記念撮影

🌸 🌸 🌸 🌸 🌸 🌸 🌸 こんなお困りごとはありませんか？ 🌸 🌸 🌸 🌸 🌸 🌸 🌸

「家庭の事情や保護者が高齢で十分なかかわりができない・・・」「（保護者の）病院の通院がありどうしても家を空けなければならないけれど一人にできない・・・」現在このような理由から、家庭を離れても地域で安定して過ごすことができるよう利用者本人の**グループホームの利用を検討されている保護者の要望が多数寄せられています**。このような相談を受けた場合、いじゅの木ではグループホームの利用だけでなく、那覇学園が提供するショートステイの利用も提案のひとつにあります。実際にいじゅの木を利用しながら、那覇学園のショートステイを利用している方もおり、いじゅの木と那覇学園間の移動の支援など連携のとれた支援体制を整えたケースもあります。「**ショートステイを利用したいけれど一歩踏み出せない**…」などのお悩みを抱えている保護者の方もいらっしゃると思いますので何かありましたらまずはお相談ください。相談員とも連携して対応していきますのでご家庭で抱え込まないようよろしくお願いします。（支援課長・城間智和）

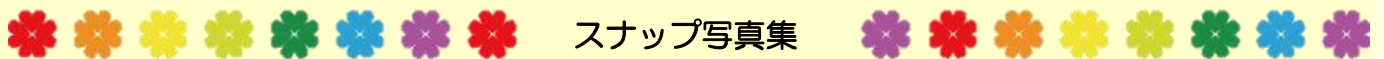


●モニタリング

児童デイサービスのモニタリングは11月の上旬から本格的に始まりました。担当している相談事業所にも声かけを行い、保護者・相談員・いじゅの木の3者間で面談ができたところもありました。また、学校で行った担当者会議の場で一緒にモニタリングをしたケースもありました。いじゅの木のモニタリングは関係機関と連携を図るために必要に応じたかたちでできることが大切だと考えます。進級を控えた時期や、その児童について何か慎重な共有が必要とされる状況ではより積極的な関係機関との連携を意識します。常日頃から保護者の方から要望がありましたら、児童発達管理責任者（比嘉真木子）または児童職員までお気軽にお声がけいただくと幸いです。次回のモニタリングも保護者の皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

●誕生日会

22日、11月生まれの武村竜登さんのお誕生日会を行いました。お祝いされることに照れくさそうにする竜登さん。ロウソクが灯るなか皆で歌をうたい14歳になったお祝いをしました。他の児童も普段より豪華なおやつを食べることができ大満足な様子がみられました。



スナップ写真集



お気に入りの人形と一緒に



フライ返しの手柄も上手です



カメラの前で好きなポーズ



足踏みマシンの様子1



足踏みマシンの様子2



紙芝居



クッキー作りに挑戦中1



クッキー作りに挑戦中2



可愛いクッキーができました